

令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市衣笠老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業及び介護予防通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活総合事業）の実施

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

- ・通所介護・介護予防通所介護事業実施とこれに伴うサービス提供（食時・入浴・機能訓練・レクリエーション・送迎・相談業務などの提供）
- ・認知症高齢者の積極的受け入れ（加算算定にもとづき認知症加算算定対象利用者の認知症実践者研修シートオリジナル版を活用）
- ・グループレク・個別レク、個別ニーズへの配慮等，利用者満足度の向上を図る
- ・中・高・大学生，地域住民の実習，ボランティアの積極的受け入れ（新型コロナウイルス感染症の為に中止中）
- ・地域貢献事業として，学区健康すこやか教室の参加，包括圏域認知症カフェの参加（縮小して参加）地域交流会の実施，地域の児童養護施設の地域交流会実施の協力参加（新型コロナウイルス感染症の為に中止中）

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

（参考）自主事業内容

3 サービス提供状況

管理者：1名 生活相談員：2名 看護師：4名 機能訓練指導員：2名
介護職員：8名 調理員：4名 介護支援専門員：5名 運転手：3名

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会においては、本会経理規程により、100万円以上に関しては、一般競争入札に付することとし、100万円未満の委託業務に関しては、随意契約としています。一般競争入札の場合は、市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約では、市内中小企業にも配慮し、見積もり合わせを行っています。

5 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)

(1) 延べ利用者数(実績値)

7209 人

(2) 実利用者数(実績値)

867 件

(3) 収支実績

ア 令和2年度収入状況(単位:円)

介護保険収入	69,807,621
利用料収入	4,656,643
委託料収入	
補助金収入	
寄付金収入	
雑収入	
その他	58,081,291
収入計	132,545,555

イ 令和2年度支出状況(単位:円)

人件費	91,325,382
事業費	12,156,871
委託費	
小額修繕費	
その他	29,050,648
支出計	132,532,901

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

- ・法人統一満足度アンケートの実施
令和3年2月から配布し、集約結果を利用者介護者に返しています。
- ・利用者への聞き取りを実施するため、会話の中から利用者の思い、満足度を聞き取るようにしています。

(2) 利用者満足度把握の結果

<主な項目>
利用時間・満足: 76.7% やや満足: 16.3% 不満: 0% やや不満: 7% 無記入: 0%
送迎・・・満足: 88.4% やや満足: 9.3% 不満: 0% やや不満: 2.3% 無記入: 0%
入浴・・・満足: 67.4% やや満足: 25.6% 不満: 0% やや不満: 0% 無記入: 7%
食事・・・満足: 83.7% やや満足: 14.0% 不満: 0% やや不満: 2.3% 無記入: 0%
職員対応・満足: 67.4% やや満足: 20.9% 不満: 0% やや不満: 2.3% 無記入: 9.3%

(3) 意見等への主な対応状況

<入浴について>
入浴待ちの時間が長いように思う、何かすることはないのでかというご意見を毎回いただいております。個別レクのほかにリハビリコーナーを新たに作り器械を3台導入して待ち時間に自主的に運動していただけるようにして好評を得ています。

<設備について>
座りたいときにソファに座れないというご意見をいただきましたので、ソファを置くスペースを確保し、新しくリクライニングソファを2台購入設置して、ご満足いただいております。

<送迎について>
同じ時間にお迎えに行くことができていないことで毎回ご不満の声もあり送迎順の見直し、お迎え前の電話連絡対応、ご準備に時間のかかる方についての対応をケアマネージャーやご家族との連携改善するなど、改善に向かうよう対応しています。

7 その他特記事項

(1)

・法人内施設でブロック体制を組み、「相談員」、「看護師」、「介護支援専門員」、「ケアワーカー」、「調理員」と各部門に分かれた会議を実施しました。

・近隣の金閣学区の介護予防高齢者向け「金閣健康すこやか学級」に毎月定期的に参加する取組を計画し地域の高齢者との関係を密にし、相談援助ができるようにしています。災害時には、学区会長に可能な限りの施設利用の提案を行ってきました。（通所介護の備品提供や看護師、介護支援専門員など専門職の派遣なども含めて）

・圏域の包括支援センターを中心に作られた「原谷圏域事業者連絡会議」が新型コロナウイルスのため開催できなくなっており、行方不明高齢者発見協力や感染症対策研修などウェブ開催にて行われ会議に参加しています。

・地域認知症カフェの立上げから参画し、ケアプランセンター・デイサービスセンターからも実行委員を選出し学区民と包括支援センターと一緒に「オレンジ庵金閣」の運営を行っており、職員の参加とともに送迎車の貸し出しを行うなど事業に携わらせて頂いています。

・チャレンジ就労体験事業者の受入施設として、北区福祉事務所、北区社会福祉協議会と連携し『生活保護受給者』『低所得者』『引きこもり者』に就労する場を提供して、体験から就労につながる取り組みも成功させることができています。

(2)

・新型コロナウイルス感染症対策として感染症対策の内部研修を行い周知徹底を行ってきた。換気、マスク、フェイスシールド、パーテーション設置やオゾン空気清浄機設置手洗いアルコール消毒、3密回避等、感染者を出さない対策を徹底して行っている。

8 評価（指定管理者自己評価）

・居宅と共に地域との連携を図るため、金閣学区のおれんじサロンの企画からの参加や、すこやか学級でのレクリエーション進行等行い、地域の高齢者との交流や連携に努めています。

・「その人らしく過ごして頂く為に」を目標に、全体レクリエーションにこだわらない過ごし方を工夫し、小グループでの活動に重点をおいています。

・安定した実利用人数を確保する為に、こまめな介護者への電話連絡にも心がけています。また2階建ての建物構造を活かし、落ち着く空間づくりを行い、体調や個人の居心地に合った居場所作りに努めています。

・障害を理由とする差別を解消するために障害を理解するための研修で学び、障害に応じた対応を行えるよう、毎月サービス向上検討会議を行っています。

・新型コロナウイルス感染症対策として感染症対策の内部研修を行い周知徹底を行ってきた。換気、マスク、フェイスシールド、パーテーション設置やオゾン空気清浄機設置手洗いアルコール消毒、3密回避等、感染者を出さない対策を徹底して行っています。